

無料  
講座

# 首都大学東京PR I シリーズ

～学術研究成果を分かりやすく解説～

大都市における人間社会の理想像の追及を使命とする本学では、教授陣が広範かつ多様な専門領域において日夜研究活動に取り組んでいます。

大都市研究リーディングプロジェクトを始めとする首都大学東京の学術最先端の成果を、広く一般の皆さまに直接紹介することによって、大学と社会をつなぐ新しい連携のあり方を模索していきます。

PR I は、presentation of the results of research and investigation の略です。

講座コード【1111Z008】

講座名「環境負荷低減に資する都市建築ストック活用型社会の構築技術」



【講師】

首都大学東京都市環境学部

特任教授 山本 康友 (やまもと やすとも)

5月13日(金)、5月20日(金) 15:00～16:30

テーマ「新省エネ東京仕様開発プロジェクト」

省エネモデル事業を通して、最先端の省エネ技術の具体化を図ることや、標準化によって東京都における大規模施設等の改築、改修設計、工事に反映させ、東京における省エネモデルの開発を行います。

5月27日(金)、6月3日(金) 15:00～16:30

テーマ「リファイン建築開発プロジェクト」

リファイン建築とは、従来の増改築とは異なり、老朽化した建物の部分を再利用しながら、大胆な意匠の転換や用途変更、耐震補強を可能にする建物の再生技術です。その技術を広く公開、普及しながら、技術の伝承と雇用の創出を目的としています。



【講師】

首都大学東京戦略研究センター  
教授 青木 茂 (あおき しげる)

6月10日(金)、6月17日(金) 15:00～16:30

テーマ「郊外型都市賦活更新型プロジェクト」

東京西部に位置する多摩ニュータウンは、計画人口34万人の我が国最大のニュータウンです。当初入居から40年が経ち、老朽化・高齢化の影が忍び寄るようになってきました。しかし、住民やNPOによって、高齢者の安心安全な居場所を構築するような新しい動きも出始めています。安定した地域継続居住、ひきこもり防止、子どもと高齢者の安心安全、などをキーワードにその再生・活性化の道を探ります。



【講師】

首都大学東京

副学長 上野 淳 (うえの じゅん)

## お申し込み方法

- 申込方法：電話・FAX・インターネット、  
首都大学東京オープンユニバーシティ窓口  
(平日 9時～19時)
- 受講料：無料
- 定員：先着 50名
- 場所：飯田橋キャンパス

## 会員でなくてもお申し込み頂けます。

- ※申込みの受付は先着順となります。予めご了承ください。
- ※申込みは受講者個人ごとに受付します。人数だけの複数申込みはできません。
- ※申込み時に、受講を希望する講座の講座番号を、明示してください。
- ※開講 2週間前に「受講のご案内」のハガキを送付します。当日は、「受講のご案内」をご持参ください。
- ※ご住所を勤務先にされる方は、「会社名・部署名」を明示してください。「受講のご案内」が届かない場合がございます。